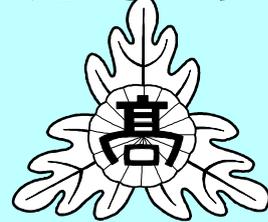


市来農芸 だより



第 162 号

平成 28 年 5 月 2 日
編集・発行
市来農芸高校広報係
いちき串木野市湊町 160
Tel (0996) 36-2341
発行責任者
校長 本村 信一

第 71 回入学式

一緒に頑張ろう

4月7日、第71回入学式が行われました。46名の新入生は、本校職員・生徒による手作りの花門をくぐり迎えられました。

会場には本校で育てた花々が飾られ、多くの来賓や保護者列席のもと厳かな入学式となりました。校長は式辞で「晴れの門



出ではありませんが、将来の自分を見据えながら、高校生活に対する決意を自分自身に誓う日でもあります」と述べ、新入生に三つのお願いをしました。一つは義務入寮を通して基本的な生活習慣を身に付け、ルールを守る態度を養ってほしいということ。二つ目はよい友を作ってほしいということ。本校は60を超える中学校から生徒が集まっていること、いろいろな地域ながら一生の友情を育ててほしいと述べました。最後に、3年間を通して部活動や資格取得等に励み、実力

を高める挑戦をしてほしいと、新入生を激励しました。新入生を代表して生物工学科の宮下葵さんは、「至誠・自立・敬愛の校訓のもと、自分たちの夢や目標の実現に向けて、一生懸命努力すること、ここに誓います。」と力強く宣誓しました。



4月7日水曜日、新入生は入学式・LHRが終了した後、早速、双葉寮で昼食を味わい、午後からの入学式に臨みました。これから1年間、1年生は全員、双葉寮で寮則を守りながら規則正しい生活を送り、挨拶や整理整頓といった生活習慣や学習習慣、思いやりの心などを身につけていくこととなります。慣れない生活に戸惑うこともあるかと思いますが、仲間同士励まし合いながら、お互いを高め、生きていきたいと思います。長いよ

義務入寮始まる

4月7日水曜日、新入生は入学式・LHRが終了した後、早速、双葉寮で昼食を味わい、午後からの入学式に臨みました。これから1年間、1年生は全員、双葉寮で寮則を守りながら規則正しい生活を送り、挨拶や整理整頓といった生活習慣や学習習慣、思いやりの心などを身につけていくこととなります。慣れない生活に戸惑うこともあるかと思いますが、仲間同士励まし合いながら、お互いを高め、生きていきたいと思います。長いよ

入寮してから数週間が過ぎましたが、欠席はほとんどなく元気に頑張っています。朝のラジオ体操に始まり、食事当番や清掃、決められた学習時間、点呼など、順調にこなしています。

うで“あつ”という間の入寮期間です。寮でしか学べない多くのことを経験し、日々成長していくことを期待しています。



〈学習時間の様子〉



〈食事当番による準備の様子〉



〈清掃の様子〉

入寮してから数週間が過ぎましたが、欠席はほとんどなく元気に頑張っています。朝のラジオ体操に始まり、食事当番や清掃、決められた学習時間、点呼など、順調にこなしています。



今年度もよろしくお願ひします!

5月 開催日; 10,17,24,31 日 (火曜日)

販売時間; 14:00~

販売予定品目

<野菜>

きゅうり、スナップエンドウ・・・小売り形状で 100 円

トマト・・・小売り形状で 200 円

<卵>

M サイズ・・・200 円

L サイズ・・・220 円

2L サイズ・・・230 円

<加工品>

豚味噌・・・250 円

<花苗>

マリーゴールド、サルビア、バーベラ・・・50 円

<鉢花>

ニューギニアインパチェンス・・・300 円



昨年度はたくさんのご来場
ありがとうございました。



若い目

畜産に魅力感じた

福一 愛

3 年前、農業に何も興味がないのに農業高校に進学した。畜産の授業では臭いがあったり、作業着が汚れるのが嫌で仕方なかった。しかしある先生との出会いが私を変えた。先生は厳しかったが非農家で畜産に関わってきたことのない私に共進会でチャンスをくれ、日々いろんな経験をさせてくれた。私もそれにこたえ

寮生活について思う!

職員コラム

古今東西問わず子供を駄目にしてしまう簡単な方法

(昨年度 3 月卒業生・平成 28 年 3 月 30 日南日本新聞掲載)

ようと、授業だけでなく時間を見つけては牛と触れあうようにしてきた。3 年生になるといつの間にか嫌いな作業が好きになっていった。農業高校で「牛」と関わってきたことで感動と感謝、人との出会い、農業の魅力、成長した自分を知ることができた。私は 4 月から北海道の牧場で働くことを決めている。自分にとって「畜産」は新しい人生。知らない土地で家族や友達のない生活を送れるか本当はとも不安である。しかし、北海道で仕事をしたいと相談したとき夏休みの研修先北海道の牧場を親身に考えてくれた先生への感謝の気持ちを忘れず、畜産の仕事を一生涯したいと強く思っている。

があるそうです。それは“ほしいものを何でも買ってやること。”つまり我慢をさせないこととあります。逆に、”かわいい子には旅をさせろ”と苦労をさせることが人の成長には大切なことのようにです。さて、市来農芸高校では 1 年生全員が 1 年間必ず寮(双葉寮)で集団生活を送らなければなりません。携帯や雑誌などの私物は一切持ち込まず、さらに毎日決められた場所で決められた時間に決められた行動をしなければならぬ、そんな不自由な生活があります。しかし、だからこそ得られるものがたくさんあるような気がします。それは、顔をつきあわせての友人との語りだったり、時には衝突して悶々たる思いをしたり、本気でぶつかって泣いたり笑ったりしながらお互いを理解し、問題を解決していく経験を積み重ねられることです。人は我慢や苦勞をしなければ成長しません。貴重な失敗の経験をしなければならぬと思います。たった 1 年間ですがそ

5 月の主な行事

- 9 日 (月) 全校朝礼、服装容儀指導
- 10 日 (火) 農業クラブ校内意見発表会
- 13 日 (金) PTA 総会
- 20 日 (金) PTA 準総会
- 19 日 (木) ~24 日 (火) 中間考査
- 23 日 (月) 夏服販売 (1 年)
- 30 日 (月) 全校朝礼、生徒総会

❀ PTA 総会 ❀

日時: 5 月 13 日(金)
12:30~受付
場所: 体育館
日程: 13:00~総会
14:40~地区 PTA
15:10~学級 PTA
16:00~理事会

(教頭 前田 良文)

んな貴重な体験と一生の友人をつくることができます。そして、人として成長することが出来るはずで

生徒が来て良かった! 保護者がやって良かった! 先生方がして良かった! そんな学校が市来農芸高校です。